

**50 年間にわたる我が国の不動産に係るオピニオンの継続的発信およびその  
編集出版事業**

**株式会社不動産経済研究所**

**〔授賞理由〕**

受賞者は、1965 年より我が国の不動産業界における唯一の日刊通信として「日刊不動産経済通信」を発刊しており、毎週月曜の当該紙面において我が国の不動産、不動産業界に係る評論、意見、所信を「今週の情報」（1987 年以降は「通信週評」）として欠かさず発信し続けてきた。通信の創始者である故柴田射和氏によって始められたこの活動は、柴田氏亡き後も、業界に精通した記者らによって今日まで引き継がれ、不動産業界のオピニオンリーダーたらんとして、業界の潮流や不動産政策の形成に果たしてきた貢献は顕著である。

また、2015 年に、膨大な数にのぼるこれらの評論より 157 編を厳選し、『住宅・不動産産業激動の軌跡 50 年』として発刊された書籍は、高度成長期、オイルショック、バブルとその崩壊、リーマンショックを駆け抜けた過去 50 年の我が国の不動産業界をめぐる状況を俯瞰的に表し、不動産学における政策科学的な検証を喚起する貴重な資料を提供したものであり、業界の将来のあり方にも有益な知見を与え得るものである。

以上より、本業績は不動産学の発展に顕著な貢献が認められ、国土交通大臣賞授賞に値する。